

第27回山口県スプリント水泳競技大会監督者会議資料

監督者会議を第2招集所で行います。資料は事前に熟読し、必ず選手への周知をお願いします。

1 競技について

- 本競技会は令和8(2026)年度(公財)日本水泳連盟競泳競技会規則に則り実施する。
- 競技は10レーンで実施する。すべての競技をタイム決勝で行う。選手が10名に満たない場合は合同でレースをする場合がある。
対象の選手は招集遅れのないようにすること。
- 競技進行は早まることがある。
- 競技開始20分前までには招集所に集合すること。50m種目は8～9組前、100m以上種目は3～5組前をモニター表示する。
招集の流れをスムーズに行うため、選手は、ADカードを携行し、商標規程に違反しない袋を用意し持ち物を入れること。
- 棄権する場合は所定の用紙に記入し、当該競技開始1時間前までに招集所に提出すること。棄権用紙を提出していないと組数間違いなどが起こる為、必ず事前提出すること。リレーオーダー用紙は必要事項を記入し、用紙に記載している時間までに招集所へ提出すること。
- スタートは全てスタートサイドから出発する。
- 着順・記録はすべて自動審判計時装置で行う。ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。本大会はグリップスイッチを使用するが、タッチをしっかりと行えず記録が出ない場合は、失格となることもある。
- 競技のスタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。背泳ぎを除き、次組のスタート完了まで水中待機し、スタート後、速やかにプールから退水すること。自レーンから退水する場合はSEIKOのマークがついている側からあがること。
- ショートホイッスルは、前の組の最終泳者が残り5～10mになった時に鳴らすので、スタート台後方で待機すること。レース終了後、選手は退路動線に従い速やかに退場すること。
- 選手紹介は行わない。(リレーのみチーム紹介を行う場合がある)大会新記録以上を通告する。
高校生以下の上位者(スキンレース出場候補)次の種目の途中で電光表示および速報板に掲示する。
- スキンレース出場者(確定分:補欠を含む)は午前競技終了後発表する。
- 水着やキャップなどのロゴマークは、(公財)日本水泳連盟の規程に適合するものを使用すること。

2 全体スケジュール

日時	チーム 開門時間	ウォーミングアップ	観覧 開門時間	競技時間(予定)					
				競技開始	競技終了	スキンレース	表彰式	選考レース	大会終了
10月4日 (日)	7:45	メインプール練習時間 8:00～9:00 公式スタート 8:30～8:50	8:45	9:15	15:10	15:20	15:55	16:10	16:25

3 プールの使用について

- メインプールについて、水深は2.0m、水温は28.0℃に設定する。
- メインプール・サブプール利用の注意事項について

必ずシャワーにかかって入水すること。

入水の際はスイミングキャップを着用すること。

指輪、ネックレス、ピアス、イヤリング、腕時計等の装身具をつけて泳ぐことはできない。

プールサイドでの飲料は蓋付きの容器であれば可能とする。

レーンロープにはつかまらないこと。

入水の際は、スタート台左側から入水すること。

道具の使用は、パドル・チューブの使用を禁止する。
- メインプールでの練習時間・公式スタート時間は「2 全体スケジュール」を確認すること。変更等ある場合は放送および電光掲示板で指示する。
- ウォームアップでメインプールを利用する時は必ず引率者が付き添うようにすること。(選手のみで行わない)

- (5) メインプールでのアップ時使用レーンの区分け動線は別紙「会場図動線・招集・アップスタート練習待機列」を必ず確認すること。
- (6) メインプールにダッシュレーンを設ける。(スタートサイド側からの一方通行とする。)
- (7) 公式スタート練習は状況を見て最大全レーンを使用する。
- (8) スタート練習は次に泳いでくる選手との接触を防ぐため、25m泳ぎ切ること。
- (9) ウォームアップ用のサブプールは全レーン使用できる。利用は男女別にレーンを指定する。

頭からの飛び込み禁止とする。また可動床故障の原因になるので、足からの駆け足・ジャンプ入水も禁止とする。

- (10) サブプールのスタート台は設置しない。

4 招集について

別紙「会場図動線・招集・アップスタート練習待機列」を確認すること。

5 会場の使用について

- (1) 本大会は有観客で実施する。会場に入場できるのは、選手および引率者、観覧者、競技役員を含めた大会運営関係者のみとする。観覧のスタンド席は、指定のエリアを使用すること。それ以外は選手席となるので座らないこと。席には限りがあり、立ち見になる場合もある。呼び出しなどの対応はできない。事前にチーム内で連絡先の確認をしておくこと。
- (2) 本大会は控え場所・スタンド席を指定しているので、別紙「控所」「スタンド」を確認すること。
控所は狭いので、1つのチームが場所を占領しないこと。また通路裏や電光掲示板回り、サブプールは結露で濡れているので、各自でブルーシート等を用意すること。
- (3) 通路は確保すること。非常扉や消火栓の前の場所取りは禁止とする。
- (4) スタンド席を毛布やシート、紐やパネルでの場所取りは禁止とする。
- (5) **館内にゴミ箱はないので、ごみは必ず持ち帰ること。**
- (6) 持ち物・貴重品は、各自で管理し盗難には十分注意すること。万一、盗難が発生した場合、主催者および施設はその責任を負わない。

6 更衣室の使用について

- (1) **濡れたまま更衣室に入ると転倒の恐れがあるため、更衣室に入る前に身体をしっかりと拭くこと。**
- (2) **着替えをすませたらすぐに出るようにすること。**
- (3) 盗撮防止の為に更衣室でのスマートフォンやカメラ等の使用を禁止する。
- (4) 更衣室を控え場所として利用したり、飲食をしたりすることは禁止する。
- (5) 更衣室のドライヤーは利用できない。
- (6) 置き荷物は、忘れ物として扱う。ロッカーの鍵を紛失した場合は費用を施設に支払うこと。
- (7) 2階控所・スタンドから更衣室へ移動するときは、必ず履物を履くこと。(裸足で歩かない)

7 大会受付について

- (1) チーム受付は館内(正面入り口付近)で行う。チーム受付を行ってから館内に入場すること。開門以降の時間も同じ場所で行う。
- (2) エントリー時に申請した引率者のADカードは、チーム受付の封筒に入れて渡す。**申請がない場合は引率者として入館はできない。**
大会終了後、帰る際は中身を入れたままのADカードを返却すること。
- (3) 選手のADカードケースは各チームで準備すること。(中身は事前に送った資料を入れておくこと)
ADカードはプール施設入場と招集受付の際に必要となる。会場へはADカードがなければ入場できない。かばん等につけず、必ず首からかけて見えるようにすること。
- (4) 弁当を注文したチームは、当日1階受付で11時(予定)より渡す。
弁当がらは14時までには持ってくること。時間を過ぎた場合は各自各チームで持って帰ること。
- (5) 観覧については、参加チームに事前連絡をしているので、チーム担当者は詳細を必ず観覧者に伝えること。
- (6) 観覧のリストバンドは撮影許可証を兼ねているので、館内では見えるように着用すること。
スタート時のフラッシュ撮影は禁止する。ビデオカメラや携帯電話で動画を撮影する時に、ライトが光ったままになるものもあるので、注意すること。

8 開門の流れ

- (1) チーム開門は1階正面玄関より入館する。
- (2) 入場は競技役員の指示に従うこと。待機列に並ぶ際はチームが揃っていない場合でも並べるが、遅れてきた選手は途中の列の中に入れないで、列の一番後ろに並ぶこと。
- (3) 開門時間に一緒に入らない選手がいる場合は、招集用のADカードを首からかけてプール来場し、受付に提示すること。また、一旦プールに入った後に外へ出る場合も、一般の方との区別をつけるためにADカードを首からかけること。
- (4) 待機場所は屋根がないため、天候に合わせて対策を行うこと。

9 競技結果の公開・ライブ配信について

- (1) 競技結果の公開は以下の方法で行う。

・速報板や電光表示ではランキング等を発表しない。新超速(LRS)を使って確認すること。

競技結果

競技終了後Results of Japan Swimmingに結果をアップロードする。

結果がResults of Japan Swimmingサイトに反映されるまで時間がかかることがある。



Results of Japan Swimming

<https://result.swim.or.jp/>



新超速(LRS)

レース結果(種目区分別ランキング、自己ベストタイム)を掲載する。 新超速Webページ

https://swmexp.japan-swimming.jp/webexpswim/StartIndex_free



山口県水泳連盟HP

大会終了後、①大会8位表、②全記入プログラム、③大会新記録一覧を掲載する。

<http://ymgswim.or.jp/>



- (2) YouTube配信は行わない。

10 スキンレースについて

- (1) 事前の辞退者を除き、各50m種目上位2名(計8名)がスキンレース出場選手として選出される。補欠は各種目1名とする。
- (2) 同一選手が複数の種目で上位2名にはいった場合、重複した種目の3位のワイルド・アクアティクスポイント*の高い方を選出する。
- (3) スキンレースは最終種目終了後、女子・男子で予選(8名)→準決勝(4名)→決勝(2名)の順で実施する。
- (4) 実施種目はそれぞれのレース前にその都度抽選で決定し、電光表示する。各レースは4分間隔で行う。
- (5) 優勝者には、賞状および副賞を贈呈する。
- (6) 選出されても出場を辞退することがわかっている選手がいる場合は、指定の棄権用紙を監督者会議で提出すること。
- (7) 出場選手発表後に棄権の申し出があったときには、当該種目の補欠を充当する。

11 式典・表彰について

- (1) 各種目・各区分3位入賞者に賞状、新記録樹立者に新記録証を授与する。
- (2) スキンレース優勝者(男女各1名)を表彰する。

12 都県対抗水泳競技大会選手選考レースについて

- (1) 選考レースは都県対抗水泳競技大会山口県選手選考のため、本レースで実施されない200m自由形のみを実施する。
- (2) 選考レースへの出場は、大会当日までの自己ベストが標準記録に対して2.00秒以内である者のみとする。
- (3) 出場希望者は申込書に参加料(1,500円)を添えて、受付に提出すること。

※切時刻(女子:100mバタフライ終了5分後 男子:100mバタフライ終了5分後)

11 注意事項、その他

- (1) スタンド席にコーチエリアを設ける。(選手のコーチエリアへの立入は禁止する。)
- (2) 駐車場は「北・東・中央駐車場」を利用すること。駐車スペース以外での駐停車はしないこと。横断歩道を渡ってプール入口へ向かうこと。
- (3) 大会での忘れ物等は、県水連事務局(ymgswim@mocha.ocn.ne.jp)へ問い合わせること。TOKKIアクアアリーナ山口(きらら博記念公園水泳プール)には絶対に連絡しないこと。(県水連で忘れ物等は1か月預かる。忘れ物は所属チームに着払で送る。)
- (4) 各チームから出るゴミは全て持ち帰ること。
- (5) プール敷地内(建物内)は全て禁煙となっているので、喫煙は敷地外の指定の場所を利用すること。